

## 36 訪問看護を知っていますか？

訪問看護では、自宅で療養される方（子どもから高齢者まで）のところに看護師が出向き、病状の観察や日常生活の援助、医療的処置、精神的支援や家族支援を行います。住み慣れた地域で最期まで過ごすための看護について紹介します。

講 師

小松 光代 教授

専 門 分 野

高齢者・在宅看護学

現在の研究テーマ

認知症の人の看護、高齢者の睡眠健康

担 当 科 目

高齢者看護学概論、在宅看護援助論

出 講 可 能 日

木曜日

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン

## 37 マタニティライフを考える

いのちの誕生に向け、赤ちゃんを育み出産するお母さんの心とからだの健康について考えます。お母さんのおなかの中で赤ちゃんがどのように成長していくのか、妊娠中のお母さんの過ごし方、産まれてくる赤ちゃんの持つ様々な能力について発育と発達の視点から説明します。

講 師

眞鍋 えみ子 教授

専 門 分 野

助産学、母性看護学

現在の研究テーマ

妊娠育児期の母子の健康に関する研究

担 当 科 目

健康心理学、母子保健看護概論

出 講 可 能 日

金曜日

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン

## 38 地域で見守る看護～保健師ってなあに？～

保健師は、地域で生活するすべての人々の健康を守る看護の専門職です。赤ちゃんからお年寄りまで、健康な人から健康でない人まで、地域で生活するすべての人々を対象にしています。また、1 人の人だけでなく、家族やグループ、コミュニティなど個人・家族と集団、地域に働きかけて、その方々の健康な生活を支援します。このような方々に寄り添う看護の一分野を紹介します。

講 師

榎本 妙子 特任教授

専 門 分 野

公衆衛生看護学

現在の研究テーマ

地域で生活する人々への健康支援

担 当 科 目

疫学、公衆衛生看護学概論

出 講 可 能 日

金曜日

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン、パソコン

## 39 看護学を学ぶ～トモニ・イキル・看護～

「看護」という言葉からどんなことをイメージしますか。看護をより身近に感じていただくために、「看護とは何か?」「今、社会が必要としている看護とは?」などを具体的にお話ししたいと思います。また、看護職になるための学びのプロセスを紹介しながら、これからの看護についても共に考えていきましょう。

講 師

岡山 寧子 教授

専 門 分 野

老年看護学、看護学教育

現在の研究テーマ

高齢者の健康長寿、看護学の教育、看護教育の歴史

担当科目

高齢者看護学概論、高齢者看護援助論

出講可能日

木・金曜日

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン、パソコン

## 40 看護における倫理的問題

人の命に関わる医療や看護の現場では倫理的問題が多数存在しています。各々の立場や役割による価値観（大事にしているところ）の違いが、同じもの（対象）を見ても、違う見方をしてしまうことがあります。そこで価値観の対立によるジレンマが生じて、倫理的問題が明らかになります。患者と家族、医療者と患者・家族、社会と患者・家族など医療の現場における今日の倫理的問題について一緒に考えてみましょう。

講 師

當目 雅代 教授

専 門 分 野

成人看護学

現在の研究テーマ

周手術期における患者教育、運動器疾患患者の看護、成人看護学における教育方法

担当科目

成人看護学概論、成人急性期看護援助論

出講可能日

土曜日

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン、パソコン

## 41 NICUってどんなところ?

NICU（新生児集中治療室）は、予定より早く生まれてしまった赤ちゃんや、先天性の病気を持った赤ちゃんなどを24時間体制で治療する病棟です。生まれたばかりの赤ちゃんにとって、生死がかかるとても大変な時期を過ごすところですが、お母さんやご家族にとっても赤ちゃんを離され、不安や心配が一杯の時間を過ごされます。そのような中での看護師、助産師の役割はとても大切で多岐にわたります。その一端をご紹介します。

講 師

萩本 明子 准教授

専 門 分 野

小児看護学、疫学

現在の研究テーマ

先天性疾患を持つ子どもと家族への看護、行動変容、生活習慣

担当科目

母子保健看護概論、疫学

出講可能日

金曜日

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン、パソコン

## 42 世界の子どもの健康

同じ地球に生まれてきたわたしたち。だれもが同じだった一つのかげがえのない命を持って生まれてきました。でも生まれた場所によって、その命の重さは平等ではないのが現実です。この講義では、ふだん私たちの生活とは直接かわりがないように思える世界の子どもの健康とその背景、命の、健康の格差について考えてみたいと思います。

講 師

橋本 秀実 准教授

専 門 分 野

地域看護学、公衆衛生学

現在の研究テーマ

国際保健、学校保健

担当科目

国際保健、在宅看護学実習

出講可能日

木・金曜日

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン、パソコン

## 43 マタニティライフを考える

いのちの誕生に向け、赤ちゃんを育み出産するお母さんの心とからだの健康について考えます。お母さんのおなかの中で赤ちゃんがどのように成長していくのか、妊娠中のお母さんの過ごし方、産まれてくる赤ちゃんの持つ様々な能力について、発育と発達の視点から説明します。

講 師

和泉 美枝 准教授

専 門 分 野

母性看護学・助産学

現在の研究テーマ

妊婦や産後の女性を対象として、自律神経活動、身体組成、心理状態についての研究

担当科目

ウイメンズヘルス援助論、家族関係論

出講可能日

木曜日

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン

## 44 看護ケアのプロになることと自分らしさ

21 世紀はケアの時代です。私たちの世界を豊かにするのは、自分自身を大切にし、自分の近くにいる人を大切にし、人々の健康や生活の質を高める関わりを続けていくことです。私たちはやりたいことがたくさんあります。その一方で、歳をとったり子どもを育てたり病気になったりということが起き、生きている故に必要な不可欠な日々の営みがあります。自分らしく生きることとケアをすることの繋がりについて少しだけ学んでみましょう。

講 師

片山 由加里 教授

専 門 分 野

基礎看護学・看護理論

現在の研究テーマ

看護ケアの本質的探究と臨床実践、看護職の感情労働と臨床判断

担当科目

看護理論、ヘルスアセスメント

出講可能日

金・土曜日

講義に必要な機材

特になし

## 45 わたしのからだってどうなってるの？

私たちのからだはどうなっているのでしょうか。身体の外側からでも、あなたが想像している以上に身体の内側のことまで知ることができますよ。この講義では、身体の仕組みを解説しながら身体の表面に触れ、自分の身体について一緒に考えてみたいと思います。そして、自分の身体に興味や関心を持ち、普段の自分や家族の健康に役立ててもらうことができればよいと思います。

講 師

木村 静 准教授

専 門 分 野

基礎看護学、基礎看護技術

現在の研究テーマ

看護技術の科学的検証

担 当 科 目

フィジカルアセスメント、生活援助技術

出 講 可 能 日

水曜日

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン、パソコン、体温計、聴診器など

## 46 映像から学ぶ“病い”の意味:うつ病の場合

映画『ツレがうつになりまして』を通して、主人公がうつ病を患うことにより、日常生活及び社会生活における変化と家族への影響を考える。さらに、看護の視点からうつ病を患う主人公と主人公を支える家族にどのような支援を行うことができるかについて考えたいと思います。

講 師

木村 洋子 准教授

専 門 分 野

精神看護学

現在の研究テーマ

うつ病を持つ人と家族への支援

担 当 科 目

精神看護学概論、こころのしくみと保健医療

出 講 可 能 日

金曜日

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン

## 47 私の健康、家族の健康～家庭訪問から見た保健師のしごと～

個人と家族の健康はお互いに大きく影響しあっています。家族の誰かが病気になると家族全体が影響を受けますし、そもそも個人の健康観や健康行動、生活習慣は家族から大きな影響を受けています。地域の中で個人と家族の両方をみながら健康の保持・増進をサポートするのが保健師です。保健師は、「家庭訪問」という手段を使って家族に出会い、支援の糸口を作っていきます。「家庭訪問」を通して保健師活動について紹介します。

講 師

三橋 美和 准教授

専 門 分 野

公衆衛生看護学

現在の研究テーマ

地域で生活する人々の健康支援

担 当 科 目

健康教育論、家族相談援助論

出 講 可 能 日

木曜日

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン

## 48 慢性疾患にならないために今からできるセルフケア

ここでのセルフケアは自分自身の健康管理です。具体的には病気になる前から自分の体調を気にかけたり、健康的な食事や適度な運動を行ったり、ストレスをためないように生活すること等が含まれます。上手にセルフケアしながら生活するにはどのような工夫ができるか一緒に考えましょう。

講 師

光木 幸子 准教授

専 門 分 野

成人看護学  
(慢性疾患の看護・がん看護)

現在の研究テーマ

糖尿病とがんを併せ持つ患者への看護

担当科目

成人慢性期看護援助論、がん看護援助論

出講可能日

金曜日

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン

## 49 認知症について学ぼう

超高齢社会を迎えたわが国では、認知症の人とその予備軍を加えると 800 万人といわれています。身近な人や家族が認知症になる可能性は誰にもありますが、まだまだ誤解や偏見が強い病気でもあります。記憶のメカニズムから認知症の基本的な理解、認知症の人への接し方などを学び、認知症に対する正しい知識を持つことから始めましょう。そして、認知症の人もいきいきと生活できる地域のあり方について一緒に考えていきましょう。

講 師

杉原 百合子 准教授

専 門 分 野

高齢者・在宅看護学

現在の研究テーマ

要介護高齢者への支援、認知症の人と家族へのケア

担当科目

在宅看護援助論、高齢者看護学実習

出講可能日

木曜日

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン、パソコン

## 50 がんとともに“生活する”人を支える

日本では、がんに罹患する人が増えています。がんの治療には外科的治療、化学療法、放射線療法など様々な方法があります。がんとともに生活する人が、その人らしくあり続けるためには、セルフケア能力を高めることが重要です。病気とともに上手に生活するにはどうすれば良いか一緒に考えましょう。

講 師

葉山 有香 専任講師

専 門 分 野

成人看護学

現在の研究テーマ

がんで化学療法や放射線療法を受ける人々への看護

担当科目

成人慢性期看護援助論、がん看護援助論

出講可能日

春学期：金曜日

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン、パソコン

## 51 『手術看護のひみつ』—手術を受ける患者の看護—

『手術を受ける』ということは、患者さんにとって“病を治す”という大きな目標があります。しかし、麻酔をかけるということ、身体を切るということは、患者さんにとって想像を絶する体験です。みなさんは、手術室看護についてどのようなイメージをもっていますか？この授業では、あまり知られていない手術室看護師の役割を通して、手術を受ける患者さんの安全・安楽がどのように守られているのかについて、紹介します。

講 師

小笠 美春 専任講師

専門分野

成人看護学（急性期）

現在の研究テーマ

手術を受ける患者のセルフマネジメント

担当科目

成人急性期看護援助論、成人急性期看護学実習

出講可能日

水曜日

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン、パソコン

## 52 日常生活行動を援助する:「身体の清潔」

看護師には他者の日常生活行動を援助することが求められます。その1つに身体をきれいにするという「身体の清潔」があります。皆さんでいえば入浴やシャワー浴に相当します。これをベッドの上でおこなうためにはどのようにすればよいでしょうか。皮膚がもつ機能を踏まえながら、その方法を学びましょう。

講 師

下岡 ちえ 専任講師

専門分野

基礎看護学

現在の研究テーマ

看護実践能力に関する研究

担当科目

看護過程論、診療補助技術

出講可能日

水曜日

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン、パソコン

## 53 マタニティライフを考える

いのちの誕生に向け、赤ちゃんを育み出産するお母さんの心と体の健康について考えます。お母さんのおなかの中で赤ちゃんがどのように成長していくのか、妊娠中の過ごし方、産まれてくる赤ちゃんの持つ様々な能力について、発育と発達の視点から説明します。

講 師

植松 紗代 専任講師

専門分野

母性看護学、助産学

現在の研究テーマ

妊娠・育児期にある女性の生活習慣、睡眠に関する研究

担当科目

ウイメンズヘルス援助論

出講可能日

木曜日

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン、パソコン

## 54 高齢者の「食べること」を支える援助

「食べること」について、意識したことはありますか。きっと多くの方が、日々、当たり前にご飯を食べているのではないのでしょうか。ところが、高齢になると、病気や加齢変化などの原因により、口から「食べること」が難しくなることがあります。そのような方々に対して、看護師はできるだけ、口から食べていただけるように援助を行います。まずは、食べることのメカニズムをひも解き、「食べること」を支える援助について考えていきたいと思えます。

講 師

山縣 恵美 専任講師

専 門 分 野

高齢者・在宅看護学

現在の研究テーマ

地域で暮らす高齢者の介護予防

担当科目

高齢者看護援助論、高齢者看護学実習

出講可能日

木曜日

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン、パソコン

## 55 小児科ナースのお仕事を紹介します

皆さんは、小児科で働く看護師にどのようなイメージをお持ちでしょうか？優しいイメージ？それとも怖いイメージ？講義では、小児科ナースの仕事の実際をお話します。また、小さな子どもを対象に絵本や紙芝居を用いて行う「プレパレーション（心理的準備）」という看護実践を写真で紹介します。知っているようで知らない小児科ナースのお仕事をのぞいてみませんか。

講 師

川崎 友絵 助教

専 門 分 野

小児看護学

現在の研究テーマ

子どものトータルケアと医療と教育の連携

担当科目

小児看護援助論、基礎看護学実習

出講可能日

水曜日

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン、パソコン、DVDを鑑賞できる設備